

NST通信

お知らせ

◆委員会

3月26日(木) 16時00分～ 講義室

◆勉強会

3月26日(木) 17時40分～ 大会議室

◇症例 or ミニレクチャー or 論文紹介
 検査・リハ・新3病棟・歯科
 ◇InBody発表 脳卒中

今年度のNST通信も引き続き、各部署のNST委員の方に記事担当をお願いしてトピックスなどを紹介しています。今月は**新3病棟**の担当です。



NST (Nutrition Support Team)の始まりについて

1970年代に米国の外科医スタンリー・ダドリックによって、子犬の中心静脈にカテーテルを入れ、グルコースとアミノ酸溶液で子犬が成長することを発見。その後中心静脈栄養法 (Total Parenteral Nutrition) が開発され、経口摂取のできない重症患者の長期管理に革命的な影響を与えた。また医師、薬剤師、看護師などの栄養管理を専門とするメディカル・スタッフの必要性が求められ、専従スタッフで構成され、栄養管理チームによる活動が全米で始まった。

日本では、東口高志らが1998年に日本独自の“持ち寄りパーティー方式”(PPM: Potluck Party Method)を用いた全科型NSTを考案。2001年に日本静脈経腸栄養学会(JSPEN)のNSTプロジェクトが発足され、日本独自のNSTが広まることとなった。※当院NST活動は2004年4月より開始となりました。



☆シドニー・リンガー(兄)はリンゲル液(リンガーはドイツ語)を発明したよ!

☆フレデリック・リンガー(弟)とトーマス・グラバーは日本の近代化に貢献。のちのリンガーハットの名前の由来だよ

NEW

紹介します! NST 専門療法士

平成31年度NST専門療法士の試験に、新たに大原看護師と富安理学療法士の2名が合格しました! 今月は大原看護師からコメントをいただきました。

昔は人生50年でしたが、現在は100年時代。記憶力・体力に自信はございませんが、『50の手習い』と思いチャレンジしました。

“食”の大切さは時代を追うごとに重要であると言われていました。

患者さんの立場に立ち、役に立てるように、微力ながら応援できたらと思います。

皆様のお力添え、お智恵を拝借したく、宜しくお願いいたします。



大原 有理
看護師

今回合格した2名が加わり、日本静脈経腸栄養学会認定NST専門療法士は総勢15名となりました。引き続き、患者さんの栄養状態改善を目指していきます!